

(様式4)

事業所名 グループホーム サン・オアシス

目標達成計画

作成日: 平成 27年 1月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	利用者の急変や転倒・誤嚥等の事故発生時の対応に不安があり、実戦力が身につけていないと感じている職員が多い。	<ul style="list-style-type: none">・利用者の急変時・転倒・誤嚥等の事故発生時に感じる不安を明らかにする。・緊急時対応マニュアルが理解出来、学習を重ねて対応の仕方を身につけることが出来る。・事故を起こさないケアについて、検討する事ができる。	<ul style="list-style-type: none">・スタッフ会議の場で、どの場面で不安を感じるか出し合い確認する。・ヒヤリ・ハットの報告から、担当者の対応方法を全員で検討し学んでいく。・事故報告書を見直して、対応の仕方を振り返り確認する。・緊急時対応マニュアルに添って緊急時の行動が出来るように、毎月のスタッフ会議で学習する機会を持つ。・定期的な学習の取り組み、事故を未然に防ぐ方法を見つけていく。	12ヶ月
2					月
3					月
4					月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。